



知事は日本にとってよろしくない。 いずれ抹殺する…

収賄額0円、
不可解な汚職事件を
追って見えてきたのは

闘う政治家が抹殺された背景に迫る
ドキュメンタリー映画

「知事 抹殺」の真実

画像：映画パンフレットより引用

上映情報/自主上映会の
詳細はこちら→→→

ドキュメンタリー映画『「知事抹殺」の真実』
製作委員会事務局



映画「知事抹殺」の真実 紹介

2012年に公開された本作は、2006年に福島県知事・佐藤栄佐久が収賄容疑で突如逮捕・辞任に追い込まれた事件の裏側に迫るドキュメンタリーです。原発の安全神話に異を唱え、国策に真正面から立ち向かった「闘う知事」は、なぜ権力によって排除されたのか。

「収賄額0円」という前代未聞の有罪判決の矛盾や、検察・メディアが一体となった凄烈なバッシングの実態を、本人の証言と膨大な資料から浮き彫りにします。3・11の原発事故以前に、日本という国家が葬り去ろうとした真実を問う、今こそ観るべき衝撃作です。

おすすめ
映画

「知事抹殺」の真実

(2012年公開映画)
監督：安孫子亘